

ビックカメラグループの成長シナリオ

ビックカメラグループは、中期経営計画のコンセプトとして「個社の特長・強みを伸ばすグループ経営の実現」を掲げ、店舗を起点とした顧客戦略やグループアセット活用による買替需要の創出戦略、インバウンド強化戦略を重点戦略としています。本中期経営計画にてサーキュラーエコノミー型事業モデルの基盤を構築し、お客様の生活・消費行動の変化に対応し、進化し続ける『生活適合業態』を目指します。

中期経営計画（2025/8期～2029/8期）

コンセプト

個社の特長・強みを伸ばすグループ経営の実現

重点戦略

- 店舗を起点とした顧客戦略
- グループアセット活用による買替需要の創出戦略
- インバウンド強化戦略

2029/8期 計画

グループ売上高

11,000億円

営業利益

400億円

ROE

10.5%

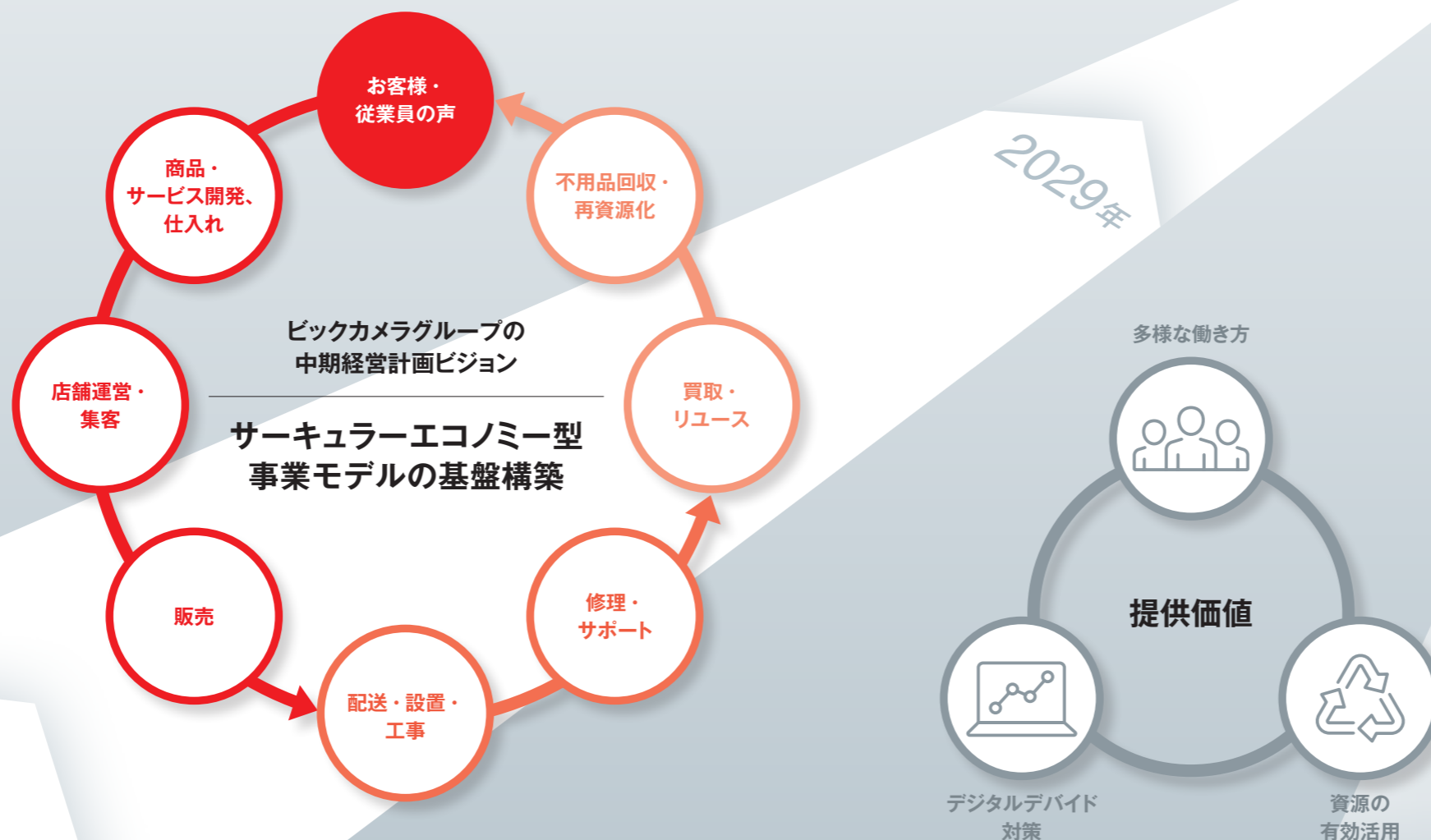
目指す姿

お客様の生活・消費行動の変化に対応し、進化し続ける『生活適合業態』

パーパス

私たちの使命

私たちの価値観



個社が独立して強みを持つ状況



2024/8期 実績

グループ売上高

9,225億円

営業利益

243億円

ROE

9.6%